



身延清稜小だより

NO. 10

R2. 2. 20

校長 笠井安秀



<学校教育目標>

「進んで学び やさしい心を持ち 心身ともにたくましい児童の育成」

「ありがとうの木」に花が咲きました

「ありがとう」の言葉をもっと学校中に増やしたいと考えた児童会役員の思いからスタートした「ありがとうの木」にたくさんの花が咲いています。「ありがとう」と言ったらピンクの花、「ありがとう」と言われたら黄色の花をつけました。約1ヶ月間でたくさんの花が咲きました。

私も子どもたちから「ありがとう」と言われたら黄色の花を貼ってみました。すると、子どもたちと一緒に掃除をしたり、一緒にものを運んだりしたとき、子どもたちから「ありがとうございました」と言われていることに改めて気づきました。日常の生活の中で子どもたちに「ありがとう」が根付いていることにうれしくなりました。

コミュニケーションの始まりはあいさつです。爽やかなあいさつが飛び交う学校を子どもたちと共につくっていきたいと思います。



児童会役員選挙

来年度児童会役員の選挙が、2月4日（火）に行われました。

5年生から、会長・副会長を1名ずつ、4年生から副会長1名の3名の役員を決める来年度に向けての選挙です。5年生が5名、4年生が2名立候補しました。立候補をするまでには、いろんなことをたくさん考えたと思います。たくさんのことをしっかり考え立候補した7名の子どもたちに感謝したいと思います。立会演説会や給食の時間などの選挙運動を通して、全校児童がよりよい学校生活について考えることができました。当選した3名だけでなく、みんなで素晴らしい学校をつくっていく準備ができました。



児童総会

今年度を振り返り 来年度へのステップ

2月14日（金）に児童総会が行われました。児童総会では1年生から6年生までの全員が参加して今年度の児童会の取組を振り返り、今年度の成果と来年度への課題を確認しました。

『心をこめたあいさつ』とは、どんな『あいさつ』だろうか。児童会で取り組んだ活動でみんなが仲良くなれたらだろうか。・・・」それぞれの子どもたちが児童会本部から出された資料をもとに学級で話し合ってきたことを中心に真剣に考え、話し合うことができました。



4名の児童会役員のみなさん、お疲れ様でした。